



〒234-0056 横浜市港南区野庭町630 TEL: 841-6666 FAX: 847-1672
HPアドレス <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/noba/>

横浜市立野庭中学校
校長 湊 浩一

- 生徒たちが共に学び合い、創りだし、地域社会に働きかけていけるようにします。
学校教育目標 ○自分の良さを見つけ、さらに伸ばそうとする意欲を引き出し、自ら取り組むようにします。
○自治的活動を通して、規範意識や自立意識が育つようにします。

平成29年度 保護者「学校評価アンケート」

校長 湊 浩一

夏休み前にご協力いただいた、標記アンケートの結果がまとまりましたので、ご報告させていただきます。併せて分析も行いましたので、ご一読いただければ幸いです。

野庭中の教育改善の指針とさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

【 4、そう思う 3、ややそう思う 2、あまり思わない 1、思わない 】

1、結果

【1、確かな学力】 学校は、基礎・基本を大切に、「分かるから楽しい」授業づくりに努めている。

4 : 33.8% 3 : 49.3% 4+3 : 83.1% 2 : 15.1% 1 : 1.4%

【2、豊かな心】 学校は、道徳や教科、授業等の教育活動全体を通して、生徒の自他を大切にしている。

4 : 40.8% 3 : 47.9% 4+3 : 88.7% 2 : 9.9% 1 : 1.4%

【3、健やかな体】 学校は、保健体育の授業や学校行事等の教育活動全体を通じて、生徒の体力づくりに取り組んでいる。

4 : 39.4% 3 : 49.3% 4+3 : 88.7% 2 : 11.3% 1 : 0%

【4、生徒指導】 学校は、あ(挨拶)・せ(清掃)・か(感謝)・け(けじめ)を基本に、生徒の規範意識の醸成に努めている。

4 : 37.8% 3 : 51.4% 4+3 : 89.2% 2 : 10.8% 1 : 0%

【5、保護者・地域住民との連携】 学校は、保護者や地域に開かれた学校づくりのために、文書配付やHP更新等、情報発信に努めている。

4 : 39.7% 3 : 43.8% 4+3 : 83.6% 2 : 15.1% 1 : 1.4%

【6、キャリア教育】 学校は、主体的に進路決定できる生徒の育成をめざし、計画的にキャリア教育に取り組んでいる。

4 : 23.2% 3 : 50.7% 4+3 : 73.9% 2 : 23.2% 1 : 2.9%

【7、いじめへの対応】 学校は、誰もが安心して豊かに教育を受けられるよう、いじめ等に対して生徒に寄り添った支援を行っている。

4 : 27.5% 3 : 58.0% 4+3 : 85.5% 2 : 11.6% 1 : 2.9%

【8、小中一貫教育】 学校は、野庭すすかけ小学校との連携に努め、9年間を見通した教育活動に取り組んでいる。

4 : 43.7% 3 : 35.2% 4+3 : 78.9% 2 : 18.3% 1 : 2.8%

【9、自由記述】 抜粋

- ・「あせかけ」の意識がすごく良いと思いました。知らない親にもあいさつができていて、あいさつは基本（大事）だと思いました。良かったです！！ ・HPが充実すると嬉しいです。
- ・挨拶の出来ない生徒が多いと思います。先生方にも挨拶ができていないと感じる方もいます。
- ・子どもの名前を呼び捨てにしているが、さん付けが常識ではないかと思う。
- ・少ない人数だからこそ、一人一人の存在が大切だと思う。良い意味でみんなが主役になれると思う。そういう面で少なさが長所にできるから、親にとっては有り難い。
- ・野庭すすかけ小学校との小中一貫教育はやめた方が両校のためになると思います。
- ・子どもの数の減少に従って、部活動の維持が難しくなっていると感じます。団体競技は一定数集まらなければ試合に出れず、活動のモチベーションも保てないので、小規模校ながらも部員数が確保できるような工夫を考えていただきたい。

2、分析

6つの項目で、「4：そう思う」と「3：ややそう思う」を併せた数字が80%を超えることができました。本校の教育活動が保護者の皆様にご理解をいただいていることがわかりました。

まず、【キャリア教育】は、今年度初めて「中期学校経営方針」の重点取組に取り上げた項目です。職場体験ではなく職業体験と銘打ち、1年次は金沢動物園で、2年次と3年次は地域の各事業所で、生徒の就労への意識を育成する教育活動を行っています。3年間で計5日間の体験は市内でも珍しく、本校の特色ある教育活動のひとつになります。にもかかわらず、26.1%の方から「あまり思わない」「思わない」という回答をいただきました。原因は、キャリア教育イコール高校入試という考え方が主流を占めているからだろうと推察しました。それを含めた就労までをデザインすることが、キャリア教育であることをご理解いただく必要性を痛感しています。

また、【小中一貫教育】も、「そう思う」「ややそう思う」が78.9%と80%を下回っていますが、「4：そう思う」については、一番高い評価をいただいています。この案件に関しましては様々なご意見をいただいております。野庭すすかけ小学校の藤崎校長先生としっかりと検証していくことを確認しています。必要なことを過不足なく連携していくことが、野庭の子どもたちのためになると考えています。いきなり小中一貫ではなく、まずは小中連携を推進していきます。

概ね満足（4+3）が、90%を目標に教育改善に取り組んでいきます。保護者の皆様のご忌憚のないご意見が、本校の教育を活性化させるためには必要です。これからも、野庭中学校の教育活動にご支援とご協力をお願いします。